

## ビブラマイシンの錠剤の種類

- 錠剤の規格(日本の場合):
    - 50mg 錠
    - 100mg 錠
  - 形状:
    - 錠剤のほかに、カプセルやシロップ製剤がある場合もありますが、日本では主に錠剤が使用されます。
- 

## ビブラマイシンの成人用量

- 通常の服用量(成人の場合):
    - 初日(初回投与量): 1回 200mg を1日2回(100mg ずつ)服用します。
    - 2日目以降: 1回 100mg を1日1回、または1日2回(朝・夕に分けて)服用します。
  - 服用期間:
    - 感染症の種類や重症度によって異なります。
    - 例えば、マイコプラズマ肺炎の場合、通常は7~14日間の服用が推奨されます。
- 

## 使用上の注意

1. 空腹時服用が推奨される:
    - 食後すぐに服用すると吸収が悪くなる場合がありますが、胃腸障害を避けるために軽食と一緒に服用することも可能です。
  2. 服用時に注意すべき飲み物:
    - 牛乳やカルシウムを含む飲料は吸収を妨げるため、避けるのが望ましいです。
  3. 服用後はしばらく横にならない:
    - 錠剤が食道に停滞すると炎症(食道炎)を起こすことがあるため、服用後30分は横にならないようにしてください。
-

## 適応症に応じた投与例

- マイコプラズマ肺炎: 上記の通常用量(初日 200mg、以降 100mg/日)。
- クラミジア感染症: 100mg を 1 日 2 回、7～14 日間。
- リケッチア感染症: 100mg を 1 日 2 回、7 日間または症状消失後さらに 2 日間。